

観光宣伝事業補助金（インバウンド誘客事業）について

産業文化部 観光企画課

1 事業名称

インバウンド対応印刷物作成

2 事業目的

日本では、ビザ要件の免除と緩和の実施や円安の進行、LCC 就航数の増加と航空運賃の低下などの要因による滞在日数の増加から、インバウンドによる観光消費額が増大している。

訪日客は、来日前に入国初日と出国日前日のみ宿泊予約し、日本滞在中の予定は来日してから空港内などのツーリストインフォメーションで相談し、旅行先の決定や宿泊予約をしている傾向が強い。

今後、さらなるインバウンドの増加が予想されるため、観光パンフレットやポスターの外国語版を製作し、引き続き関西国際空港及び京都駅などのツーリストインフォメーションに設置することにより誘客を促進する。

3 事業内容

インバウンド向けの印刷物（宝塚観光ガイドブック、宝塚散策イラスト MAP、ポスター等）を多言語化する。言語については、市内施設や関西圏に訪れる訪日客の統計から、英語版、韓国語版、中国語（簡体語）、中国語（繁体語）を作成する。印刷部数については、インバウンドの傾向を確認しながら需要に応じて調整していく。

さらに、市ホームページや市国際観光協会のホームページに多言語版パンフレットの電子版を掲載することで、より多くの訪日客がスマートフォンでも確認できるようにすることで利便性を向上させる。

4 予算額

5,600千円